

【社会経済システム学専攻】

分類	科目コード	科目名	担当	担当学部	科目の目的・目標	アセスメント方法	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	2020ナンバリング
① 課題発見・解決のために必要となる幅広い分野の学問知識、手法、および考え方を習得し、その体系を他の分野と関連づけ理解できる能力。															
② 自己の文化化やデジタルメディアについての深い理解とともに、異文化や多様な価値観を持つ人々と建設的にやり取り、コミュニケーションする能力。															
③ 広範囲の分野に関する専門的知識を、自らで探求統合し創造的に活用し、問題解決能力。															
④ 幅広い知識を応用して、問題を自らと捉え、異なる視点からの問題発見や解決能力、問題の発見・解決、異文化の理解と調整能力。															
⑤ 社会やチームの様々な場面に於いて、他者と協働する力やリーダーシップ能力。															
⑥ 他者の一員としての高い理解と共感、自己の良心と社会的責任感から生じて行動できる力。															
⑦ 課題や目標に応じて自らを柔軟に再定義し、生涯にわたり学習し続けることができる自律的な学習能力。															
基本科目	000010	プレゼンテーション	教務委員会	現代政策学部	前半教育として「説明」「記述」「伝える」など基本的プレゼンテーションの修得、およびプレゼンテーション能力や聴衆との関係性などコミュニケーションスキルの修得を目指す。	授業への取り組み姿勢、プレゼンテーション発表や提出課題を評価	○	○	○	○	○	○	○	○	SEM100J
基本科目	000020	ソフォモアセミナー	教務委員会	現代政策学部	前半教育の内容を踏まえ、引き続きコミュニケーション能力（読む・書く・伝える）の養成、情報収集・分析能力の向上、および各教員の専門性に基づいた各分野の課題発見、解決に必要な基礎知識の修得を目指す。	授業への取り組み姿勢、プレゼンテーション発表や提出課題を評価	○	○	○	○	○	○	○	○	SEM100J
基本科目	000350	政策ゼミナールⅠ	教務委員会	現代政策学部	各教員の専門性に基づいた、研究課題の探求。先行研究や文獻調査、課題解決に必要な手法の修得、およびそれらを他者に提示する能力の開発を目指す。	授業への取り組み姿勢、プレゼンテーション発表や提出課題を評価	○	○	○	○	○	○	○	○	SEM200J
基本科目	000360	政策ゼミナールⅡ	教務委員会	現代政策学部	各教員の専門性に基づいた、研究課題の探求。先行研究や文獻調査、課題解決に必要な手法の修得、およびそれらを他者に提示する能力の開発を目指す。	授業への取り組み姿勢、プレゼンテーション発表や提出課題を評価	○	○	○	○	○	○	○	○	SEM300J
基本科目	080050	Freshman Seminar	教務委員会	現代政策学部	前半教育として「説明」「記述」「伝える」など基本的プレゼンテーションの修得、およびプレゼンテーション能力や聴衆との関係性などコミュニケーションスキルの修得を目指す。	授業への取り組み姿勢、プレゼンテーション発表や提出課題を評価	○	○	○	○	○	○	○	○	SEM100E
基本科目	080060	Sophomore Seminar	教務委員会	現代政策学部	前半教育の内容を踏まえ、引き続きコミュニケーション能力（読む・書く・伝える）の養成、情報収集・分析能力の向上、および各教員の専門性に基づいた各分野の課題発見、解決に必要な基礎知識の修得を目指す。	授業への取り組み姿勢、プレゼンテーション発表や提出課題を評価	○	○	○	○	○	○	○	○	SEM100E
基本科目	080070	Research Seminar I	教務委員会	現代政策学部	各教員の専門性に基づいた、研究課題の探求。先行研究や文獻調査、課題解決に必要な手法の修得、およびそれらを他者に提示する能力の開発を目指す。	授業への取り組み姿勢、プレゼンテーション発表や提出課題を評価	○	○	○	○	○	○	○	○	SEM200E
基本科目	080080	Research Seminar II	教務委員会	現代政策学部	各教員の専門性に基づいた、研究課題の探求。先行研究や文獻調査、課題解決に必要な手法の修得、およびそれらを他者に提示する能力の開発を目指す。	授業への取り組み姿勢、プレゼンテーション発表や提出課題を評価	○	○	○	○	○	○	○	○	SEM300E
基本科目	080090	Research Seminar II(SISP)	教務委員会	現代政策学部	各教員の専門性に基づいた、研究課題の探求。先行研究や文獻調査、課題解決に必要な手法の修得、およびそれらを他者に提示する能力の開発を目指す。	授業への取り組み姿勢、プレゼンテーション発表や提出課題を評価	○	○	○	○	○	○	○	○	SEM300E
基本科目	000590	コミュニケーション基礎英語A	語学センター科目	語学教育センター	コミュニケーションに必要な基礎的な英語力を定着させる。 -英語の総合的な技能と知識を向上させる。 -特に英語でのインプットに関する技能を向上させる。	試験、課題、授業出席率で総合的に評価する	○								LES005J
基本科目	000600	コミュニケーション基礎英語B	語学センター科目	語学教育センター	コミュニケーションに必要な基礎的な英語力を定着させる。 -英語の総合的な技能と知識を向上させる。 -特に英語でのインプットに関する技能を向上させる。	試験、課題、授業出席率で総合的に評価する	○								LES005J
基本科目	000610	コミュニケーション基礎英語C	語学センター科目	語学教育センター	コミュニケーションに必要な基礎的な英語力を定着させる。 -英語の総合的な技能と知識を向上させる。 -特に英語でのインプットに関する技能を向上させる。	試験、課題、授業出席率で総合的に評価する	○								LES005J
基本科目	000620	コミュニケーション基礎英語D	語学センター科目	語学教育センター	コミュニケーションに必要な基礎的な英語力を定着させる。 -英語の総合的な技能と知識を向上させる。 -特に英語でのインプットに関する技能を向上させる。	試験、課題、授業出席率で総合的に評価する	○								LES005J
基本科目	041950	政策研究基礎A	佐藤 純弘	現代政策学部	2年次以降の専攻科目の基礎となることを目指し、政治の基礎に関する経済学・法学・政治学・行政学・国際関係論の基礎を学ぶことにより「政策」に関する議論を深めるとともに、職業社会に生きていく多様な場面とそれらを支える方法やその持力・問題発見能力を修得することを目的とする。	授業へのディスカッション・演習または小テスト、期末試験で評価	○								GEN100J
基本科目	041960	政策研究基礎B	佐藤 純弘	現代政策学部	2年次以降の専攻科目の基礎となることを目指し、日本の行政機構に於いて各分野の経済・政治・法律の基本的な知識を修得するとともに、職業社会に生きていく多様な場面とそれらを支える方法やその持力・問題発見能力を修得することを目的とする。	授業へのディスカッション・演習または小テスト、期末試験で評価	○								GEN100J
基本科目	042590	政策学概論A	酒井 宏平	現代政策学部	「政策学とは何か」、「政策とはどのような場面で活用されるのか」、「政策学の学問的位置づけとは」などについて、現在の日本の課題を踏まえながら考察を深めさせる。	学生実習50% 授業態度（積極性や課題提出）40%	○								POL112J
基本科目	042600	政策学概論B	酒井 宏平	現代政策学部	「政策学とは何か」、「政策とはどのような場面で活用されるのか」、「政策学の学問的位置づけとは」などについて、現在の日本の課題を踏まえながら考察を深めさせる。	学生実習50% 授業態度（積極性や課題提出）40%	○								POL112J
基本科目	008080	政策研究の基礎数学A	木原 匡	現代政策学部	社会科学の様々な分野（経済、経営、政治など）で用いられている数学を正しく理解するために必要な知識と計算能力を身につけるとともに、弊害的な問題について、表・グラフ・関数などを併せて体系的に把握し修得が期待できるようにすることを目的とします。	授業中の問題演習、数値に関するレポート提出、また、期末試験の3要素から評価を行う。	○	○	○	○	○	○	○	GEN100J	
基本科目	008090	政策研究の基礎数学B	木原 匡	現代政策学部	社会科学の様々な分野（経済、経営、政治など）で用いられている数学を正しく理解するために必要な知識と計算能力を身につけるとともに、弊害的な問題について、表・グラフ・関数などを併せて体系的に把握し修得が期待できるようにすることを目的とします。	授業中の問題演習、数値に関するレポート提出、また、期末試験の3要素から評価を行う。	○	○	○	○	○	○	○	GEN100J	
基本科目	042570	キャリアリサーチ	木原 匡	現代政策学部	単年一括採用という日本の就職市場について正しく理解し、自分が今後取り組むことを具体的に計画・実行できるようにすることを目的とする。2年生以降のキャリアリサーチでは特に、社会には多様な働き方があり、またそれぞれの仕事で求められる能力も、それぞれ異なることを理解し、仕事に関する視野を広げられることを目的とする。	授業中の問題演習、キャリアに関するレポート提出、また、期末試験の3要素から評価を行う。	○	○	○	○	○	○	○	CAR101J	
基本科目	042580	キャリアアクション	木原 匡	現代政策学部	単年一括採用という日本の就職市場について正しく理解し、自分が今後取り組むことを具体的に計画・実行できるようにすることを目的とする。3年生以降のキャリアアクションでは特に、インターンシップ・社会実習への参加の準備を促されることを目的とする。	授業中の問題演習、キャリアに関するレポート提出、また、期末試験の3要素から評価を行う。	○	○	○	○	○	○	○	CAR201J	
基本科目	008060	コンピュータ・リテラシーA	柳澤 智美	現代政策学部	政策学を学ぶために必要な表現力を身につけ、結果を広く人に伝えるために、コンピュータの基本的知識とスキルを習得する。	学期末試験・レポート・授業内の課題やアンケートなど	○	○	○	○	○	○	○	INF110J	
基本科目	008070	コンピュータ・リテラシーB	柳澤 智美	現代政策学部	政策学を学ぶために必要な表現力を身につけ、結果を広く人に伝えるために、コンピュータの基本的知識とスキルを習得する。	学期末試験・レポート・授業内の課題やアンケートなど	○	○	○	○	○	○	○	INF110J	
専門科目	040950	NPO論	柳澤 智美	現代政策学部	NPOとは何か、現在の日本の社会と結びつけて課題を考察し、問題発見の幅広い分野の学問知識、手法、および考え方を習得する。	学期末試験・レポート・授業内の課題やアンケートなど	○	○	○	○	○	○	○	GEN200J	
専門科目	040960	コミュニティ・ビジネス論	柳澤 智美	現代政策学部	従来の社会システムでは解決できない課題を、ビジネスの手法を用いて解決していくコミュニティビジネスの概念を整理し、その存在を探求していく。	学期末試験・レポート・授業内の課題やアンケートなど	○	○	○	○	○	○	○	GEN200J	
専門科目	041000	地域情報化論	倉成 正和	現代政策学部	本講義は、地域においてデジタル技術を利用して行政の効率化や利用者の利便性の向上を目指す「地域情報化」の理論的・実践的・応用的、および政策的課題を明らかにし、その解決策について学ぶ。	専攻用における情報化政策計画および制作レベルで構築された情報システムの紹介する授業資料(PowerPoint)の提出および評価を行う。筆記の最終試験は実施しない。	○	○	○	○	○	○	○	INF219J	
専門科目	041150	スポーツ産業論	小倉 乙春	現代政策学部	スポーツ産業全般に関する知識を身につけ、スポーツに関連した産業やその事業内容について理解する。また、スポーツ産業に対する学習意欲を高め、企業スポーツとかがわっていくための役割、責任を修得することを目的とする。	(1) 事前学習関連資料の事前提出 (2) 授業での参加姿勢 (3) レポート提出	○	○	○	○	○	○	○	ECO169J	
専門科目	041160	スポーツ経営論	小倉 乙春	現代政策学部	1) 経営者の概念、経営品質賞受賞企業事例 2) 業種と経営分析及び経営発展 3) 会計の基礎 4) クレームとコンプライアンス また、上記知識を学び、論理的思考力及び問題解決といった汎用的技能の修得を目標とする。	(1) 事前学習関連資料の事前提出 (2) 授業での参加姿勢 (3) レポート提出	○								MAN109J
専門科目	041570	労働法	原 俊之	現代政策学部	「雇われ働く」業に於いては自分の身を守るために、また使役者側から「雇われ働く」ことによる権利は労働者が認められることから、労働法における最新かつ正確な知識を習得することを目的とする。 授業を通じて労働法上の現状を把握し、法令や判例に関する正確な知識を修得して、現場での紛争への解決の意思を凝縮できるようにすることを目的とする。	学期末試験、小テスト、リアクシオンペーパーによる学修の評価	○	○	○	○	○	○	○	LAW240J	
専門科目	041630	都市計画論	渡部 基久	現代政策学部	①、「宅地建物取引業法」等の実務を学ぶとともに、②、「都市計画法」や「宅地造成等規制法」等を学習素材として「法令上の知識」の基本的知識の習得を目的とする。「法令上の知識」の基本的知識の習得に加え、卒業生が社会人として都市計画に携わる具体的な問題解決の方法を提示できる能力の修得をこの授業の目的とする。	期末試験90%、及び課題等10% 【成績評価方法】評価の拠点は学期末試験の成績（①評価方法）であり、大学が定める基準（②評価基準）で評価します。確かに点数が足りない場合、出席等を考慮します。	○							LAW125J	
専門科目	041640	建築基準法	渡部 基久	現代政策学部	①、「宅地建物取引業法」等の実務を学ぶとともに、②、「建築基準法」や「国土利用計画法」等を学習素材として「法令上の知識」の基本的知識の習得を目的とする。「法令上の知識」の基本的知識の習得に加え、卒業生が社会人として都市計画に携わる具体的な問題解決の方法を提示できる能力の修得をこの授業の目的とする。	期末試験90%、及び課題等10% 【成績評価方法】評価の拠点は学期末試験の成績（①評価方法）であり、大学が定める基準（②評価基準）で評価します。確かに点数が足りない場合、出席等を考慮します。	○	○	○	○	○	○	○	LAW125J	
専門科目	043180	社会保障論	原 俊之	現代政策学部	社会保障法体系および各制度における給付の仕組みを理解し、社会保障法に関する基本的な知識を習得することを目的とする。また、授業を通じて社会保障の現状を把握し、社会保障法上の存在や「憲法」について論理的に考えられる能力を身につけることを目標とする。	学期末試験、小テスト、リアクシオンペーパーによる学修の評価	○	○	○	○	○	○	○	LAW242J	
専門科目	043240	高齢社会の法政策	松野 民雄	現代政策学部	高齢者保護のための現行の法政策に関する基礎知識の修得および法的思考力の発展を目指す。高齢者に関する課題を先立って、その解決を提示できる能力の修得を目指す。	授業態度・授業への取り組み姿勢等の平常点と定期試験の成績により総合的に評価する。	○	○	○	○	○	○	○	POL212J	
専門科目	043330	政策過程論	酒井 宏平	現代政策学部	政策過程に関する基本的な知識、それらが発展してきた経緯を学ぶことで、政策過程の現状と政策を考察する力を身につけることが目的である。	平常点（授業への取り組み姿勢、課題提出）：40% 期末試験：60%	○							POL212J	
専門科目	043340	地方自治論	土屋 正臣	現代政策学部	地方自治体に関する基礎的な知識を修得し、地方自治とは何か、今後求められるべき役割、地方自治体における課題解決のための知識や技能の修得、それらに活用できる能力を身につけることが目的である。	期末試験（50%）、リアクシオンペーパー（40%）、授業での発言（10%）	○							POL214J	

【社会経済システム学科DP】

- ① 課題発見・解決のために必要となる幅広い分野の学問知識、手段、および考え方を習得し、その体系を他の分野と関連づけ理解できる能力。
- ② 自己の文化とアジア文化についての深い理解とともに、異文化や多様な価値観を持つ人々と意識的にやり取り、コミュニケーションする能力。
- ③ 在野的な立場や多様な価値観を尊重し、対話を通じて共通の価値観を醸成し、社会的課題を解決する能力。
- ④ 実践的課題解決において、課題を正しく捉え、多様な関係者の協力を活用する能力。課題を整理・解決し、質の高い判断を講ずる能力。
- ⑤ 社会やチームの様々な場面に於いて、他者と協働し方よりリーダーシップ能力。
- ⑥ 他者の一員としての高い倫理観を持ち、自己の良心と社会的規範の両方に従って行動できる力。
- ⑦ 課題や目標に応じて自らを柔軟に再定義し、生涯にわたる学習続けることができる自律的な学習能力。

分野	科目コード	科目名	担当	担当学部	科目の目的・目標	アセスメント方法	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	2020ナンバリング	
専門科目	043390	情報通信政策論	倉成 正和	現代政策学部	本講義は、いまや私たちの生活や社会の中心となったIT（情報技術）の基礎となるインターネットなどの情報通信ネットワークについての政策的課題を明らかにし、その解決策について学ぶ。	講義中の確認テストや課題レポートなどによる形成的評価および期末試験による評価を含むで行う	○		○	○	○				INF1191	
専門科目	043710	社会安全政策論	佐藤 純弘	現代政策学部	本講義では、警察の取組と犯罪被害についての基礎的な知識を学び、犯罪被害・二次被害を予防する、被害に際してできる法的・政策的対応・解決の指針を目的とします。	授業内のテスト（Webテスト）および期末試験（筆記試験）					○	○			LAW1531	
専門科目	043870	現代の法と政治 A	佐賀 香織	現代政策学部	国際政治学の基礎知識を習得し、現実と起きている世界のニュースを理解することを目的とする。公務員試験の教養試験科目の知識の習得を目指す。	中間（20%）2回と期末（60%）1レポート試験を行う。	○	○		○	△	○			POL1001	
専門科目	043880	現代の法と政治 B	佐賀 香織	現代政策学部	国際政治学の基礎知識を習得し、現実と起きている世界のニュースを理解することを目的とする。公務員試験の教養試験科目の知識の習得を目指す。	中間（20%）2回と期末（60%）1レポート試験を行う。	○	○		○	△	○			POL1001	
専門科目	041920	刑法各論	上野 純也	現代政策学部	犯罪類型ごとの基礎的な内容を学び、条文解釈に関する知識と論理的思考力を身につけ、自分なりの立場から犯罪現象への妥当な法的判断を行うための基礎的な知識を身につけることを目的とします。	確認テストを中心とした学期内のレポート課題（2回予定）と期末試験を併せし、文章で論理的説明が出来るようになることを評価とします。	○					○	△		LAW2501	
専門科目	041930	刑法総論 A	上野 純也	現代政策学部	刑法の基礎的な内容を学び、基礎的知識と法的論議の思考力を身につけ、自分なりの立場から犯罪現象への妥当な法的判断を行うための基礎的な知識を身につけることを目的とします。	確認テストを中心とした学期内のレポート課題（2回予定）と期末試験を併せし、文章で論理的説明が出来るようになることを評価とします。	○						○		LAW1501	
専門科目	041940	刑法総論 B	上野 純也	現代政策学部	刑法の基礎的な内容を学び、基礎的知識と法的論議の思考力を身につけ、自分なりの立場から犯罪現象への妥当な法的判断を行うための基礎的な知識を身につけることを目的とします。	確認テストを中心とした学期内のレポート課題（2回予定）と期末試験を併せし、文章で論理的説明が出来るようになることを評価とします。	○						○	△	LAW1501	
専門科目	043950	ビジネスキャリア A	—	現代政策学部	働くことの基礎的な知識を習得し、自分のキャリア意識を明確にし、自己の強みや弱み、得意分野を把握し、就職活動やキャリア形成のためのグループワーク等を行う。	課題別小テスト、期末試験40%、個人ワーク、グループワークによる総合的評価	○	○							CAR1001	
専門科目	043960	ビジネスキャリア B	—	現代政策学部	働くことの基礎的な知識を習得し、自分のキャリア意識を明確にし、自己の強みや弱み、得意分野を把握し、就職活動やキャリア形成のためのグループワーク等を行う。	課題別小テスト、期末試験40%、個人ワーク、グループワークによる総合的評価	○	○							CAR1001	
専門科目	043970	公共政策学 A	橋本 秀和	現代政策学部	社会的関心事となっている様々な政策課題について、どのような共通点や特徴があるのかを判断し、その課題の適切な解決の方向性を示すことにより、公共政策の基本的な知識を習得する。	アクシオンペーパー（30%）と期末試験（70%）での評価を行う。	○								POL1161	
専門科目	043980	公共政策学 B	橋本 秀和	現代政策学部	社会的関心事となっている様々な政策課題について、どのような共通点や特徴があるのかを判断し、その課題の適切な解決の方向性を示すことにより、公共政策の基本的な知識を習得する。	アクシオンペーパー（30%）と期末試験（70%）での評価を行う。	○								POL1161	
専門科目	044010	環境政策 A	—	現代政策学部	本講義においては環境経済学の基本的な理論や環境の環境政策の成り立ちと仕組みを理解することを目的とする。また、さまざまな環境政策の分析、政策決定、政策実施、政策評価について理解する力を身につけることを目的とする。	筆記試験、環境社会検定合格、課題、授業参観度、参加態度、各種検定の取得	○								ENV1061	
専門科目	044020	環境政策 B	—	現代政策学部	本講義においては環境経済学の基本的な理論や環境の環境政策の成り立ちと仕組みを理解することを目的とする。また、さまざまな環境政策の分析、政策決定、政策実施、政策評価について理解する力を身につけることを目的とする。	筆記試験、環境社会検定合格、課題、授業参観度、参加態度、各種検定の取得	○								ENV1061	
専門科目	044030	介護概論 A	小林 希	現代政策学部	介護に関わる知識（介護の目的、機能、歴史、介護保険制度、介護の提供体制、介護の倫理など）の習得を目的とする。また、本講義を通じて今後の介護現場の在り方について主体的に学習を行えるようになることを目標とする。	小テスト、期末試験、提出課題、レポートで総合的に評価する。	○								SCO1141	
専門科目	044040	介護概論 B	小林 希	現代政策学部	介護に関わる知識（介護の目的、機能、歴史、介護保険制度、介護の提供体制、介護の倫理など）の習得を目的とする。また、本講義を通じて今後の介護現場の在り方について主体的に学習を行えるようになることを目標とする。	小テスト、期末試験、提出課題、レポートで総合的に評価する。	○								SCO1141	
専門科目	044050	障害者福祉論 A	真殿 仁美	現代政策学部	「障害者の権利に関する条約」批准の一員として、「障害」を正しく理解し、障害者の権利擁護および課題の解決に主体的に関与し、社会参加を促すこと。また、障害者福祉への関心を深めるとともに、この科目での学びを通じて、現在・過去の障害者福祉に関する基本的な事柄を理解し、障害者福祉の実践に目を向け、問題発見能力を高めることを目標とする。	小テストと期末試験と毎回の課題（50%）、学年末試験（50%）	○								SC1131	
専門科目	044060	障害者福祉論 B	真殿 仁美	現代政策学部	「障害者の権利に関する条約」批准の一員として、「障害」を正しく理解し、障害者の権利擁護および課題の解決に主体的に関与し、社会参加を促すこと。また、障害者福祉への関心を深めるとともに、この科目での学びを通じて、現在・過去の障害者福祉に関する基本的な事柄を理解し、障害者福祉の実践に目を向け、問題発見能力を高めることを目標とする。	小テストと期末試験と毎回の課題（50%）、学年末試験（50%）	○								SCO1131	
専門科目	044090	ビジネス法務 A	大山 邦博	現代政策学部	ビジネスと法律との関わりを理解するとともに、現代社会で発生している法務について、法律に基づいた検証を行い、自らに合った解決方法を習得できるようにする。	毎回の授業で実施する小テスト、期末試験等	○								LAW2601	
専門科目	044100	ビジネス法務 B	大山 邦博	現代政策学部	ビジネスと法律との関わりを理解するとともに、現代社会で発生している法務について、法律に基づいた検証を行い、自らに合った解決方法を習得できるようにする。	毎回の授業で実施する小テスト、期末試験等	○								LAW2601	
専門科目	044110	社会福祉施設経営 A	村尾 拓史	現代政策学部	実践的な課題解決において、政策学をはじめとする様々な分野の知識を応用する能力と課題発見・解決し適切な意思決定を行う能力を養う	小レポート課題や記述試験を中心に評価。また授業参加姿勢もまた評価する。	○								MAN2191	
専門科目	044120	社会福祉施設経営 B	村尾 拓史	現代政策学部	実践的な課題解決において、政策学をはじめとする様々な分野の知識を応用する能力と課題発見・解決し適切な意思決定を行う能力を養う	小レポート課題や記述試験を中心に評価。また授業参加姿勢もまた評価する。	○								MAN2191	
専門科目	044170	財政学 A	青柳 龍司	現代政策学部	財政の役割を理解し、日本の財政状況について説明できる。特に、予算、社会保障および地方財政の各論について、基本的な知識を習得し、その課題について検討できる。	演習課題、レポート・授業内の課題など	○								ECO1411	
専門科目	044180	財政学 B	青柳 龍司	現代政策学部	財政の役割を理解し、日本の財政状況について説明できる。特に、予算、社会保障および地方財政の各論について、基本的な知識を習得し、その課題について検討できる。	演習課題、レポート・授業内の課題など	○								ECO1411	
専門科目	044190	政治学 A	飯塚 智規	現代政策学部	政治学の命題は「誰が何を（統治）するのか」である。日本の政治制度・選挙制度・有権者の政治行動を学ぶことで、有権者の政治参加（政治）について有権者が考えることができるようになることを講義の目的とする。	個別、期末試験100点満点（100%）で評価するが、毎回の講義中に提出してもらうアクシオンペーパー、任意のレポート提出で60点まで期末試験の点数に換算可能である。従って、レポート提出まで行った場合、試験90%、レポート等提出40%となる。	○								POL1001	
専門科目	044200	政治学 B	飯塚 智規	現代政策学部	政治学の命題は「誰が何を（統治）するのか」である。日本の政治制度・選挙制度・有権者の政治行動を学ぶことで、有権者の政治参加（政治）について有権者が考えることができるようになることを講義の目的とする。	個別、期末試験100点満点（100%）で評価するが、毎回の講義中に提出してもらうアクシオンペーパー、任意のレポート提出で60点まで期末試験の点数に換算可能である。従って、レポート提出まで行った場合、試験90%、レポート等提出40%となる。	○								POL1001	
専門科目	044210	食と農の経済学 A	望院 美美子	経済学部	本講義は、生産、流通、消費の三局面から構成し、農業経済学の基本的な理論や関心の農業、食料政策の成り立ちと仕組みを理解することを目的とする。講義を通じて、食料政策学を応用した「食と農」を理解できるようにすることを目標とする。	筆記試験70%、課題20%、授業参観度、参加態度10%、各種検定の取得・受験状況・α加点対象。	○								ECO1781	
専門科目	044220	食と農の経済学 B	望院 美美子	経済学部	本講義は、生産、流通、消費の三局面から構成し、農業経済学の基本的な理論や関心の農業、食料政策の成り立ちと仕組みを理解することを目的とする。講義を通じて、食料政策学を応用した「食と農」を理解できるようにすることを目標とする。	筆記試験70%、課題20%、授業参観度、参加態度10%、各種検定の取得・受験状況・α加点対象。	○								ECO1781	
専門科目	044230	経営学 A	持丸 邦子	現代政策学部	企業、社会人になったときに、どのような組織も社会の一員であり、その責任を担っている。各「仕事」を考慮し、問題解決を図るようになることを目的とする。	個別のレポートで対5%、期末テスト35%で評価する。レポート提出が不十分な場合、1回あたり10%の評価をプラスアルファレポートでの代替・追加評価あり。	○								MAN1131	
専門科目	044240	経営学 B	持丸 邦子	現代政策学部	企業、社会人になったときに、どのような組織も社会の一員であり、その責任を担っている。各「仕事」を考慮し、問題解決を図るようになることを目的とする。	個別のレポートで対30%、事業計画作成40%、期末テスト30%で評価する。レポート提出が不十分な場合、1回あたり10%の評価をプラスアルファレポートでの代替・追加評価あり。	○								MAN1131	
専門科目	044290	宅建特殊演習 A	渡部 基久	現代政策学部	「宅建士試験」の合格を目標とした演習を中心とした授業です。【成績】主要3科目のうち、「宅建特約取引法」を問題演習を中心として勉強していきます。【宅建士の制限】を問題演習を中心として勉強していきます。【宅建士の制限】を問題演習を中心として勉強していきます。【宅建士の制限】を問題演習を中心として勉強していきます。	期末試験90%、及び評価割合10% 【成績】主要3科目のうち、「宅建特約取引法」を問題演習を中心として勉強していきます。【宅建士の制限】を問題演習を中心として勉強していきます。【宅建士の制限】を問題演習を中心として勉強していきます。【宅建士の制限】を問題演習を中心として勉強していきます。	○									LAW1991
専門科目	044300	宅建特殊演習 B	渡部 基久	現代政策学部	「宅建士試験」の合格を目標とした演習を中心とした授業です。【成績】主要3科目のうち、「宅建特約取引法」を問題演習を中心として勉強していきます。【宅建士の制限】を問題演習を中心として勉強していきます。【宅建士の制限】を問題演習を中心として勉強していきます。【宅建士の制限】を問題演習を中心として勉強していきます。	期末試験90%、及び評価割合10% 【成績】主要3科目のうち、「宅建特約取引法」を問題演習を中心として勉強していきます。【宅建士の制限】を問題演習を中心として勉強していきます。【宅建士の制限】を問題演習を中心として勉強していきます。【宅建士の制限】を問題演習を中心として勉強していきます。	○									LAW1991
専門科目	044310	社会保障論 A	于 洋	現代政策学部	本講義を通して、社会保障制度の存在意義、歴史及び基本理念、また社会保障制度の中核である健康保険制度と介護保険制度の仕組み、内容などの知識を得ることを目的とする。	出席状況、授業での議論への貢献、中間テストや提出課題の成績（50%）：期末試験（50%）による形成的・総合的評価。	○								ECO1421	
専門科目	044320	社会保障論 B	于 洋	現代政策学部	本講義を通して、社会保障制度の存在意義、歴史及び基本理念、また社会保障制度の中核である健康保険制度と介護保険制度の仕組み、内容などの知識を得ることを目的とする。	出席状況、授業での議論への貢献、中間テストや提出課題の成績（50%）：期末試験（50%）による形成的・総合的評価。	○								ECO1421	
専門科目	044330	憲法特殊演習（統治機構）	市川 直子	現代政策学部	講義の憲法（統治機構）で言ったことを深く理解することを目的とする。憲法（統治機構）の各論に即応できるようにすることを目標とする。	習題、試験	○								LAW1201	
専門科目	044340	憲法特殊演習（基本的人権）	市川 直子	現代政策学部	講義の憲法（基本的人権）で言ったことを深く理解することを目的とする。憲法（基本的人権）の各論に即応できるようにすることを目標とする。	習題、試験	○								LAW1201	



【社会経済システム学DP】

分類	科目コード	科目名	担当	担当学部	科目の目的・目標	アセスメント方法	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	2020年バリエーション
①	044820	プロダクションB	渡辺 光太郎	経済学部	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと			◎	○	○				INF131J
②	044870	民法(債権総論)	松野 民雄	現代政策学部	民法の中核的論点に関する基礎知識の修得および法的思考力の涵養を目的とする。債権総論部分に関する課題を提出し、その解決案を提示できる能力の修得を目標とする。	授業態度・授業への取り組み姿勢等の平常点と定期試験の結果によって総合的に評価する。	○	○	○	○	△				LAW260J
③	044880	民法(債権各論)	松野 民雄	現代政策学部	民法の中核的論点に関する基礎知識の修得および法的思考力の涵養を目的とする。債権各論部分に関する課題を提出し、その解決案を提示できる能力の修得を目標とする。	授業態度・授業への取り組み姿勢等の平常点と定期試験の結果によって総合的に評価する。	○	○	○	○	△				LAW260J
④	045180	ゲーム論A	木原 匡	現代政策学部	現実の利害が対立する問題を、各プレイヤーの合理的行動として定量化し、その解決案を提示・評価できるように、ゲーム理論の知識を修得することを目的とする。	授業中の問題演習、ゲーム理論を用いた社会問題に對するレポート提出、また、期末試験の3要素から評価を行う。	○	○	○	○	○				ECO214J
⑤	045190	ゲーム論B	木原 匡	現代政策学部	現実の利害が対立する問題を、各プレイヤーの合理的行動として定量化し、その解決案を提示・評価できるように、ゲーム理論の知識を修得することを目的とする。	授業中の問題演習、ゲーム理論を用いた社会問題に對するレポート提出、また、期末試験の3要素から評価を行う。	○	○	○	○	○				ECO214J
⑥	045260	知的財産法A	松本 浩吉	経済学部	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	○	○	○	○	○				LAW272J
⑦	045270	知的財産法B	松本 浩吉	経済学部	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	○	○	○	○	○				LAW272J
⑧	045280	民法特殊演習A	松本 浩吉	経済学部	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	○	○	○	○	○				LAW260J
⑨	045290	民法特殊演習B	松本 浩吉	経済学部	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	○	○	○	○	○				LAW260J
⑩	045300	地方政策特講A	—	現代政策学部	地方自治の仕組みを概観し、社会に於ける問題に対して解決への積極的関与や分析等の課題解決能力を身に付けることを目的とする。また、まちづくりを始め地方自治や地方自治体と社会に貢献する分野や公共政策、大手企業に就職希望を持っている学生に対して幅広い知識修得、コミュニケーション能力の育成を目標とする。	事前事後の課題研究における発表資料、提出資料、授業態度	○	○	○	○	○				POL214J
⑪	045310	地方政策特講B	—	現代政策学部	地方自治の仕組みを概観し、社会に於ける問題に対して解決への積極的関与や分析等の課題解決能力を身に付けることを目的とする。また、まちづくりを始め地方自治や地方自治体と社会に貢献する分野や公共政策、大手企業に就職希望を持っている学生に対して幅広い知識修得、コミュニケーション能力の育成を目標とする。	事前事後の課題研究における発表資料、提出資料、授業態度	○	○	○	○	○				POL214J
⑫	045320	国際法A	小野 義典	現代政策学部	国際法に関する体系的な知識の習得と理解、特に、国際法の法源、国際法と国内法、国際法と憲法、国際法と人権などの国際法の法理と現実社会を理解することを目標とする。	定期期末試験、及び、授業内のリアクションペーパーによって総合的に評価。なお、具体的な比率等はシラバスに記述がある。	○	○	○	○	○				LAW230J
⑬	045330	国際法B	小野 義典	現代政策学部	国際法に関する体系的な知識の習得と理解、特に、国際法、国際法と国内法、国際法と憲法、国際法と人権などの国際法の法理と現実社会を理解することを目標とする。	定期期末試験、及び、授業内のリアクションペーパーによって総合的に評価。なお、具体的な比率等はシラバスに記述がある。	○	○	○	○	○				LAW230J
⑭	045340	公共経済学A	江川 雅司	経済学部	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	○	○	◎						ECO242J
⑮	045350	公共経済学B	江川 雅司	経済学部	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	○	○	◎						ECO242J
⑯	045360	民法特殊演習A	松本 浩吉	経済学部	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	○	○	○	○	○				LAW275J
⑰	045370	民法特殊演習B	松本 浩吉	経済学部	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	○	○	○	○	○				LAW275J
⑱	045380	医療福祉経営A	小林 希	現代政策学部	医療制度や福祉政策の要素を踏まえ、医療経営や福祉経営の幅広い知識を修得することを目的とする。社会問題解決が求められるようになってきた中で、医療経営や福祉経営の現状について主体的に考えられるようになることを目標とする。	小テスト、期末試験、提出課題・レポート等より総合的に評価する。	○								MAN219J
⑲	045390	医療福祉経営B	小林 希	現代政策学部	医療制度や福祉政策の要素を踏まえ、医療経営や福祉経営の幅広い知識を修得することを目的とする。社会問題解決が求められるようになってきた中で、医療経営や福祉経営の現状について主体的に考えられるようになることを目標とする。	小テスト、期末試験、提出課題・レポート等より総合的に評価する。	○								MAN219J
⑳	045460	行政法A	市川 直子	現代政策学部	行政法(総論、作用法)で習ったことを深く理解することを目的とする。基本の理解及び国家試験等の過去問の一部に対応できることを目標とする。	試験	○	○	○	○	○				LAW221J
㉑	045470	行政法B	市川 直子	現代政策学部	行政法(国家機関)の基本を理解することを目的とする。基本の理解及び国家試験等の過去問の一部に対応できることを目標とする。	試験	○	○	○	○	○				LAW221J
㉒	045500	社会心理学A	大園 陽子	現代政策学部	社会心理学を学習する際にグループディスカッション、グループワークを通して、自己理解、他者理解を深めることを目的とする。	①毎回のコメントペーパー、②提出課題、③期末試験、④授業態度、参加度を用いて総合的に評価する。	○								PSY201J
㉓	045510	社会心理学B	大園 陽子	現代政策学部	社会心理学を学習する際にグループディスカッション、グループワークを通して、自己理解、他者理解を深めることを目的とする。	①毎回のコメントペーパー、②提出課題、③期末試験、④授業態度、参加度を用いて総合的に評価する。	○								PSY201J
㉔	045520	都市経済論A	高橋 達	経済学部	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	○	○	○	○					ECO272J
㉕	045530	都市経済論B	高橋 達	経済学部	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	○	○	○	○					ECO272J
㉖	041970	金融システム論	石寺 政信	現代政策学部	「金融システム」の基本的な理解、および私たちの日常生活と金融システムについて考え、自ら人社会に必要とされる金融システムを身に付けることにより、現代経済問題の解決に貢献することを目的とする。また、社会経済の発展に際して、金融システムの正確な理解を踏まえた問題解決方法を提示・提案できるようにすることを目標とする。	試験および課題	○								ECO150J
㉗	041980	金融政策論	石寺 政信	現代政策学部	近年我が国では金融政策と財政との関わりが深まり、企業や個人生活者等の経済活動の発展のために金融政策が大きな役割を担っており、これをもとに様々な問題解決にどのように対応できるかを理解してもらうことを目的とする。さらに、金融政策の効果と限界についての理解を踏まえ、それらを活用した実効性のある経済問題解決の方法を提示・提案できるようにすることを目標とする。	試験および課題	○								ECO140J
㉘	042220	観光政策	鹿田 文近	現代政策学部	観光まちづくり政策について、その背景をまず観光経済学を中心とした観光学をその学習の土壌とし、国内・国外で実践されている政策事例を踏まえて、観光まちづくりに関する理解を深めることを目的とする。	授業内のグループディスカッション・演習または小テスト、期末試験で評価	○	○	◎						TRSL2J
㉙	042250	地域政策	鹿田 文近	現代政策学部	地域政策の基本的な理解と、その発展的発展には地域経済学、およびその関連学問を学ぶとともに、国と地方自治体における地域政策の歴史・手法・制度を学びます。	授業内のグループディスカッション・演習または小テスト、期末試験で評価	○	○	○	○					POL115J
㉚	042330	国際関係特講	ベネディクト・ダヴィア	現代政策学部	国際関係論の授業では、国際関係学の基礎を学ぶことで現代国際社会やグローバル化に関する基本知識を修得するとともに、グローバル社会に必要とされる多様な問題と解決方法を学ぶことで問題発見能力を修得することを目的とする。	①毎週小テスト(25%)、②中間小テスト(25%)、③最終小テスト(50%)	○	○	○	○	○				POL120J
㉛	082030	Global Politics	ベネディクト・ダヴィア	現代政策学部	The central goal of this course is to provide students with the opportunity to develop their understanding of the post-World War II fundamental topics which are deeply ingrained in the development of the postmodern international system. Special emphasis will be put on the topic of Cold War and its influence on the key international events in the post-Cold War era after 1990. Students can also expect to further develop their knowledge about central international political issues today.	1/10 weekly (online) tests (25%) 2/ midterm exam (25%) 3/ final exam (50%)	○	○							POL120E
㉜	082050	International Relations	ベネディクト・ダヴィア	現代政策学部	The course aims at introducing the student to the basic theories and issues in the field of international relations and politics. It also aims at introducing the student to the development of international relations discipline in Japan.	1/ weekly (online) test (25%) 2/ midterm exam (25%) 3/ final research project (50%)	○	○							POL120E
㉝	081160	Area Studies B (Europe)	ベネディクト・ダヴィア	現代政策学部	Every student is encouraged to become a "country specialist". First by choosing a European country that he/she wishes to explore in detail and then through independent research prepare weekly "country reports" on a specified topic.	Weekly presentations (50%), Travel plan (25%), Final country report (25%)	○	○	○	○					GE0101E
㉞	081170	Area Studies C (America)	ダール ロビンソン	語学教育センター	語学教育センターのカリキュラムマップを参照のこと	語学教育センターのカリキュラムマップを参照のこと	○	○	○	○					GE0101E
㉟	002750	ジェンダー文化論	山口 理恵子	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	○	○	○	○	△				GDR103J
㊱	042410	多文化社会論	リッター ザイン	現代政策学部	個人社会とマジョリティ社会に現代ユージョランド社会を併置して社会構造、健康状況、教育、そのほかの社会問題について考える。また、マジョリティに対する国の政策がどうマジョリティ社会を形成し、またマジョリティをその社会に受け入れようとするか、それによって、結果的にユージョランド社会への影響について学ぶことを目的とする。本講義を通して、批判的思考や分析の技術を向上させることを目標とする。	授業への参加度、レポート、プロジェクト	○	◎							SCO209J
㊲	042420	地域金融論	—	現代政策学部	小企業や金融機関に所属して中小企業との取引を行う業務に携わっている学生や、中小企業に所属してその経営に携わることができる学生に課題に、経済学の理論と分析手法を中小企業の問題解決にどのように適用できるかを理解してもらうことを目的とする。さらに、金融機関が行う融資や経営支援、政府が行う政策支援を評価・理解し、それらを活用した効果的な問題解決の方法を提示・提案できるようにすることを目標とする。	毎回の確認テスト、試験、その他(確認テストの取組状況、期末試験の成績、その他の指示事項の対応等から総合的に評価する)	○								ECO259J
㊳	042430	中小企業金融論	—	現代政策学部	小企業や金融機関に所属して中小企業との取引を行う業務に携わっている学生や、中小企業に所属してその経営に携わることができる学生に課題に、経済学の理論と分析手法を中小企業の問題解決にどのように適用できるかを理解してもらうことを目的とする。さらに、金融機関が行う融資や経営支援、政府が行う政策支援を評価・理解し、それらを活用した効果的な問題解決の方法を提示・提案できるようにすることを目標とする。	毎回の確認テスト、試験、その他(確認テストの取組状況、期末試験の成績、その他の指示事項の対応等から総合的に評価する)	○								ECO259J
㊴	044070	ビジネス英会話A	語学センター科目	語学教育センター	ビジネスコミュニケーションに必要な英語の運用能力を養う。ビジネスの場で活用するために必要な社会や文化についての幅広い知識を修得する。	試験、課題、授業態度で総合的に評価する	○								LES202J
㊵	044080	ビジネス英会話B	語学センター科目	語学教育センター	ビジネスコミュニケーションに必要な英語の運用能力を養う。ビジネスの場で活用するために必要な社会や文化についての幅広い知識を修得する。	試験、課題、授業態度で総合的に評価する	○								LES202J
㊶	041590	芸術・文化遺産政策	奈良澤 由美	現代政策学部	「パトリモーン(文化遺産)」という概念の成立について歴史的に理解し、その意義と問題について再考し、現在の世界における日本の文化遺産保護の課題について自ら考えることができるようになることを目標とする。	授業内課題、期末試験	○					△			ART209J

【社会経済システム学専攻】

- ① 課題発見・解決のために必要となる幅広い分野の学問知識、手法、および考え方を習得し、その体系を他の分野と関連づけ理解できる能力。
- ② 自己の文化とアジア文化についての深い理解とともに、異文化と多様な価値観を持つ人々と建設的にやり取りし、コミュニケーションする能力。
- ③ 在野的な立場から多様な価値観を捉え、社会問題の解決に貢献する能力。
- ④ 実践的課題解決において、問題を正しく捉え、様々な分野の知識を応用する能力、課題を整理し、適切な判断を調整する能力。
- ⑤ 社会やチームの様々な場において、他者と協働する力とリーダーシップ能力。
- ⑥ 他者の一員としての深い理解と共感を持ち、自己の長所と社会的責任の両方に基づいて行動できる力。
- ⑦ 課題や目標に応じて自らを柔軟に再定義し、生涯にわたる学習を続けることができる自律的な学習能力。

分野	科目コード	科目名	担当	担当学部	科目の目的・目標	アセスメント方法	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	2020ナンバリング	
＜専門科目＞選修科目	003800	会社法 A	佐藤 純弘	現代政策学部	企業に関する法的知識を学び、時事力・問題発見力・解決力の修得を目的とします。そのことにより、企業関連の新聞記事・ニュース報道を理解でき、基礎的な問題点と解決方法を他者に説明できる能力を身につけます。	授業内のテスト（Webテスト）および期末試験（筆記試験）				○	◎				LAW161J	
＜専門科目＞選修科目	003870	会社法 B	佐藤 純弘	現代政策学部	企業に関する法的知識を学び、時事力・問題発見力・解決力の修得を目的とします。そのことにより、企業関連の新聞記事・ニュース報道を理解でき、基礎的な問題点と解決方法を他者に説明できる能力を身につけます。	授業内のテスト（Webテスト）および期末試験（筆記試験）				○	◎				LAW161J	
＜専門科目＞選修科目	003880	手形・小切手法 A	佐藤 純弘	現代政策学部	手形・小切手に関する法的知識を学び、時事力・問題発見力・解決力の修得を目的とします。そのことにより、手形・小切手関連の新聞記事・ニュース報道を理解でき、基礎的な問題点と解決方法を他者に説明できる能力を身につけます。	授業内のテスト（Webテスト）および期末試験（筆記試験）				○	◎				LAW264J	
＜専門科目＞選修科目	003890	手形・小切手法 B	佐藤 純弘	現代政策学部	手形・小切手に関する法的知識を学び、時事力・問題発見力・解決力の修得を目的とします。そのことにより、手形・小切手関連の新聞記事・ニュース報道を理解でき、基礎的な問題点と解決方法を他者に説明できる能力を身につけます。	授業内のテスト（Webテスト）および期末試験（筆記試験）				○	◎				LAW264J	
＜専門科目＞選修科目	045650	社会福祉の国際比較 A	真殿 仁美	現代政策学部	グローバル社会における福祉課題やアメリカ社会が直面している福祉課題を整理し、そのことにより、他国の福祉を整理し、文化を整理する視点をもとに、問題解決を促す能力を養成することを目指します。	取り組み姿勢と毎回の課題（50%）、学末試験（50%）	◎	◎		○					SC0215J	
＜専門科目＞選修科目	045660	社会福祉の国際比較 B	真殿 仁美	現代政策学部	現代中国において顕在化している多様な福祉課題の存在に目を向け、課題の本質を理解することを目指します。他国社会で表面化している福祉課題を改善・解決していくための能力を育成することを目的とします。	取り組み姿勢と毎回の課題（50%）、学末試験（50%）	◎	◎		○					SC0215J	
＜専門科目＞選修科目	045670	社会保険財政 A	于 洋	現代政策学部	本講義を通じて、社会保障財政との関わり、社会保障財政の政策的課題と健全な社会保険財政のあり方、また社会保険財政と社会保障の基本的な概念を整理することを目指します。	授業状況、授業での議論への貢献、中間テストや提出課題の成績（50%）；期末試験（50%）による形成的・総合的評価。	○	○							ECO242J	
＜専門科目＞選修科目	045680	社会保険財政 B	于 洋	現代政策学部	本講義を通じて、主要な社会保険制度（年金・医療・失業・介護）の仕組み、内容、財政状況に関する基本知識を整理し、また、主要な社会保険制度と他国との比較・海外の制度についても一定の知識を得ることを目的とします。	授業状況、授業での議論への貢献、中間テストや提出課題の成績（50%）；期末試験（50%）による形成的・総合的評価。	○	○			○	○			ECO242J	
＜専門科目＞選修科目	045690	社会保険実務 A	大山 邦博	現代政策学部	社会保険制度の仕組みを整理したうえで、様々な立場で制度の問題点を指摘し、これを解決するための提言をすることができるようになる。	毎回の授業で実施する小テスト、期末試験	○	○	◎						MAN218J	
＜専門科目＞選修科目	045700	社会保険実務 B	大山 邦博	現代政策学部	社会保険制度の仕組みを整理したうえで、様々な立場で制度の問題点を指摘し、これを解決するための提言をすることができるようになる。	毎回の授業で実施する小テスト、期末試験	○	○	◎						MAN218J	
＜専門科目＞選修科目	045710	情報セキュリティ論	倉成 正和	現代政策学部	本講義は、いまや私たちの生活や社会の土壌となったIT（情報技術）産業への脅威とその対策となる「情報セキュリティ」の理論的・実践的、および政策的課題を明らかにして、その解決法について学ぶ。	講義中の確認テストや課題レポートなどによる形成的評価および期末試験による評価を併せて行う									INF119J	
＜専門科目＞選修科目	004200	アート・マネジメント	土屋 正臣	現代政策学部	芸術活動を通じて地域の活性化や生きがい創出といった「社会と芸術をつなぐ」ことへの貢献や表現力を理解し、そこに含まれる課題解決の能力を身につけることができる。	授業レポート（40%）、小レポート（50%）、授業での発表（10%）				○	○	△			ART209J	
＜専門科目＞選修科目	004260	文化史 A	奈良澤 由英	現代政策学部	多様な価値観を持つ市民に築かれる文化財への理解を深め、その保護と活用についての問題意識を持つこと	授業内課題、期末試験	◎								HIS109J	
＜専門科目＞選修科目	004270	文化史 B	奈良澤 由英	現代政策学部	多様な価値観を持つ市民に築かれる文化財への理解を深め、その保護と活用についての問題意識を持つこと	授業内課題、期末試験	◎								HIS109J	
＜専門科目＞選修科目	004280	文化政策 A	土屋 正臣	現代政策学部	多様な価値観を持つ市民に築かれる文化財への理解を深め、その保護と活用についての問題意識を持つこと	毎回のレポート（40%）、小グループ発表（30%）、要約発表（20%）、ディスカッションでの発言（10%）	○	○	◎						POL112J	
＜専門科目＞選修科目	004290	文化政策 B	土屋 正臣	現代政策学部	多様な価値観を持つ市民に築かれる文化財への理解を深め、その保護と活用についての問題意識を持つこと	毎回のレポート（40%）、小グループ発表（30%）、要約発表（20%）、ディスカッションでの発言（10%）	○	○	◎						POL112J	
＜専門科目＞選修科目	081710	Area Studies AI(Asia-Pacific)	リッター ザイン	現代政策学部	This course presents a race relations, gender and polarization between the two main ethnic groups of New Zealand will be examined, as well as attempts to redress historical injustices. We will also examine how and why New Zealand moved to create its own unique cultural identity, removed from its colonial past.	Participation Presentation Written Report Final Quiz	○	◎					○		GE0101E	
＜専門科目＞選修科目	042300	公立文化施設論	土屋 正臣	現代政策学部	公立文化施設が抱える課題を歴史的文脈を踏まえて整理できるようにする。社会と文化の関係について独自の見解を述べることもできるようにする。	授業レポート（50%）、リアクションペーパー（40%）、授業での発表（10%）	○	○					△		POL216J	
＜専門科目＞選修科目	045720	地域防災政策 A	藤家 智規	現代政策学部	この講義では地域防災をテーマとし、どうすれば地域の防災力が上がるのかを学ぶ。及びワークショップ形式で受講生が考えていく。社会に出るまでには、本学では防災で、「防災」→「気づく」→「調べ」→「実践する」の4つの力を必要とする。この講義では、最初のステップである「学ぶ」力と、第2のステップである「気づく」力を身につけることを目的とする。	毎回のワークショップの成果（60%）、J-DAGの参加と反響の出来（40%）	○	△			◎				TRS115J	
＜専門科目＞選修科目	045730	地域防災政策 B	藤家 智規	現代政策学部	この講義では、地域防災・災害復興をテーマとし、大学の災害対策と学生の災害対応について、全学の避難訓練等を通じて学習し課題を分析する。また被災地の復興について、ガバナンスの観点から課題を整理し、社会に出るまでには、本学では防災で、「防災」→「気づく」→「調べ」→「実践する」の4つの力を必要とする。この講義では、最初のステップである「学ぶ」力と、第2のステップである「気づく」力を身につけることを目的とする。	毎回のワークショップの成果（60%）、避難訓練に際するグループワークの発表と成果物（40%）	○	△			◎				TRS115J	
＜専門科目＞選修科目	045740	地域活性化論	庭田 文近	現代政策学部	地域の抱える課題を整理し、並じている課題の地域的資源を整理した上で、地域活性化のための方法を提案し、実行するために必要な知識を得るとともに、それらの知識を他者に説明できるようにすることを目的とする。	毎回の授業到達度レポートの内容、グループワークでの発表、実施したプロジェクトの企画・計画書および発表資料の内容	○	◎							TRS215J	
＜専門科目＞選修科目	045750	地域イノベーション	庭田 文近	現代政策学部	地域資源により都市の現状を整理するとともに、地域に開かれたまちづくりのためのプロジェクトを提案する能力、他者と協働し、課題を整理し、社会に出るまでには、本学では防災で、「防災」→「気づく」→「調べ」→「実践する」の4つの力を必要とする。この講義では、最初のステップである「学ぶ」力と、第2のステップである「気づく」力を身につけることを目的とする。	毎回の授業到達度レポートの内容、グループワークでの発表、実施したプロジェクトの成果および発表と対話の内容	○	◎							TRS215J	
＜専門科目＞選修科目	041580	家族関係の法政策	松野 民雄	現代政策学部	家族関係（夫婦、親子、相続）に関する現行の法政策に関する基礎知識を整理し、そのことにより、現行の法政策に関する基礎知識を整理し、また、主要な家族関係と他国との比較・海外の制度についても一定の知識を得ることを目的とします。	授業状況、授業への取り組み姿勢等の授業と定期試験の成績により総合的に評価する。	◎						△		POL212J	
＜専門科目＞選修科目	042480	デジタルガバナメント論	倉成 正和	現代政策学部	本講義は、デジタル技術を利用して行政の効率化や市民生活の向上を目指すデジタルガバナメント（電子政府）の理論的・実践的、および政策的課題を明らかにして、その解決法について学ぶ。	講義中の確認テストや課題レポートなどによる形成的評価および期末試験による評価を併せて行う									INF219J	
＜専門科目＞選修科目	042310	労働市場の法政策	原 俊之	現代政策学部	本講義の目的は労働市場に目を向け、労働市場の現状について、論理的かつ正確な分析力を含めることを目的とする。また、この講義を通じて雇用政策や労働市場に関する法、判例、研究成果などの文献、資料を自ら検索し、正確に読解でき、かつその結果を整理して報告する能力を養成することを目指す。	期末試験、課題提出	◎								POL212J	
＜専門科目＞選修科目	042440	政策デザイン論	酒井 宏平	現代政策学部	本講義では、政策立案に必要な問題発見し、さまざまな代替案の中から政策立案を実施し、魅力的な政策提案力をつけることが目的です。	平常点（授業への取り組み姿勢、課題提出）：80% 期末試験：20%	○								POL212J	
＜専門科目＞選修科目	042450	政策分析論	酒井 宏平	現代政策学部	政策的、統計的なデザインを使った手法であるブレインストーミングや、シミュレーションなどの手法を活用して、課題に特化した政策提案力をつけることが目的です。	平常点（授業への取り組み姿勢、課題提出）：40% 期末試験：60%	○								POL212J	
＜専門科目＞選修科目	042460	復興政策論	藤家 智規	現代政策学部	被災地の復興をテーマとし、大学の災害対策と学生の災害対応について、全学の避難訓練等を通じて学習し課題を分析する。また被災地の復興について、ガバナンスの観点から課題を整理し、社会に出るまでには、本学では防災で、「防災」→「気づく」→「調べ」→「実践する」の4つの力を必要とする。この講義では、最初のステップである「学ぶ」力と、第2のステップである「気づく」力を身につけることを目的とする。	定期、期末試験100点満点（100%）で評価するが、レポート提出等により最大で60点まで期末試験の点数に引き上げられる。	○	◎					△		POL212J	
＜専門科目＞選修科目	042470	防災政策論	藤家 智規	現代政策学部	被災地の復興をテーマとし、大学の災害対策と学生の災害対応について、全学の避難訓練等を通じて学習し課題を分析する。また被災地の復興について、ガバナンスの観点から課題を整理し、社会に出るまでには、本学では防災で、「防災」→「気づく」→「調べ」→「実践する」の4つの力を必要とする。この講義では、最初のステップである「学ぶ」力と、第2のステップである「気づく」力を身につけることを目的とする。	定期、期末試験100点満点（100%）で評価するが、レポート提出等により最大で60点まで期末試験の点数に引き上げられる。	○	◎					△		POL212J	
＜専門科目＞選修科目	042490	デジタルビジネス論A	倉成 正和	現代政策学部	本講義は、人工知能（AI）の発展について学び、AIが変える社会や仕事の内容について考える。	講義中の確認テストや課題レポートなどによる形成的評価および期末試験による評価を併せて行う									INF219J	
＜専門科目＞選修科目	042500	デジタルビジネス論B	倉成 正和	現代政策学部	本講義は、ブロックチェーンの基礎知識について学び、ブロックチェーンが変える社会の未来について考える。	講義中の確認テストや課題レポートなどによる形成的評価および期末試験による評価を併せて行う	○								INF219J	
＜専門科目＞選修科目	042510	交通経済学	庭田 文近	現代政策学部	交通経済学としての交通経済学の基本的な理論の整理と、その整理に基づいて交通問題の分析をする能力を養成することを目的とする。	授業内のグループディスカッション・演習または小テスト、期末試験で評価	○								ECO273J	
＜専門科目＞選修科目	042520	交通政策	庭田 文近	現代政策学部	交通経済学の整理・分析ツールを応用して、具体的な交通問題を解決するための課題を整理し、社会に出るまでには、本学では防災で、「防災」→「気づく」→「調べ」→「実践する」の4つの力を必要とする。この講義では、最初のステップである「学ぶ」力と、第2のステップである「気づく」力を身につけることを目的とする。	授業内のグループディスカッション・演習または小テスト、期末試験で評価	○								ECO273J	
＜専門科目＞選修科目	042610	不動産法特殊特演習A	渡部 基久	現代政策学部	「宅地建物取引」、「行旅金貸付」、「民法特設試験」及び「公務員試験」等の合格を目標とし、年明けから本格的に受験勉強をするための準備講座です。講義試験の共通科目として「簿記検定（簿記）」「英語検定」「英語検定」の併修にも対応しています。講義試験の共通科目として「簿記検定（簿記）」「英語検定」「英語検定」の併修にも対応しています。講義試験の共通科目として「簿記検定（簿記）」「英語検定」「英語検定」の併修にも対応しています。	期末試験0%、及び課題発表等10% 評価方法] 評価の他には学期末試験の結果（①評価力点と②評価力点）、講義中、「英語検定」の併修にも対応しています。講義試験の共通科目として「簿記検定（簿記）」「英語検定」「英語検定」の併修にも対応しています。	○									LAW125J



【社会経済システム学科DP】

- ① 課題発見・解決のために必要となる幅広い分野の学問知識、手法、および考え方を習得し、その体系を他の分野と関連づけて理解できる能力。
- ② 自己の文化とアジア文化についての深い理解とともに、異文化や多様な価値観を持つ人々と建設的に対話し、コミュニケーションする能力。
- ③ 自律的な学習や探究活動を通じて、自己の興味や関心に基づいて、主体的に学習する能力。
- ④ 実践的課題解決において、課題を自ら設定する能力や専門分野の知識を応用する能力、課題を分解・解決し、複数の課題を調整する能力。
- ⑤ 社会やチームの様々な場面に於いて、他者と協働する力やリーダーシップ能力。
- ⑥ 共に一歩として高い目標を定め、自己の良心と社会的責任の両方に基づいて行動できる力。
- ⑦ 課題や目標に応じて自らを柔軟に再定義し、生涯にわたり学習し続けることができる自律的な学習能力。

分野/科目	科目コード	科目名	担当	担当学部	科目の目的・目標	アセスメント方法	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	2020年バリエーション
現代政策学部	041820	国際関係Ⅳ	認定科目	現代政策学部	国際関係へのプログラム参加を通じて、自己のキャリア形成の一助とする。職業意識の確立、自己の職業適性の把握を目的とする。	各講義におけるプログラムへの参加および課題提出の評価による。		○							CAR304I
現代政策学部	007220	国際グローバル研修	認定科目	現代政策学部	海外機関へのプログラム参加により、ビジネスや政策分野における課題発見と解決能力の向上を図る。	各講義におけるプログラムへの参加および課題提出の評価による。		○							CAR104I
現代政策学部	007310	世界の中の日本A	高橋 謙輔	薬学部	国際的なカリキュラムマップを参照のこと。		○								GEN109I
現代政策学部	007320	世界の中の日本B	奈良澤 淳英	現代政策学部	国際文化についての基礎的な知識を学ぶこと、国際への関心を高め、新たな視点を通じて他文化への理解を深め、さらに建設的な思考を養うこと。	授業内課題、期末試験	○	○							GEN109I
現代政策学部	004120	現代の地域紛争A	小野 義典	現代政策学部	現代の地域紛争に関する体系的な知識の習得と理解。特に、北方領土問題、竹島問題、中国領海侵襲、朝鮮半島問題、南米問題などのが関与する国際環境と現実社会を理解することを目指す。	定期期末試験、及び、授業内のリアクションペーパーによる総合的に行う。なお、具体的な比率等はシラバスに記載がある。		○							POL123I
現代政策学部	004130	現代の地域紛争B	小野 義典	現代政策学部	現代の地域紛争に関する体系的な知識の習得と理解。特に、中国の地域紛争、アジアの地域紛争、ヨーロッパの地域紛争、ロシアの地域紛争などの国際環境と現実社会を理解することを目指す。	定期期末試験、及び、授業内のリアクションペーパーによる総合的に行う。なお、具体的な比率等はシラバスに記載がある。		○	○	○					POL123I
現代政策学部	007610	地域と大学	奈良澤 淳英	現代政策学部	さまざまな文化施設を実際に見学することを通じて、地域に与える文化施設の意味を、地域の発展について考える深めながら、課題を発見する力養成につなげる。	授業内課題、見学報告書、グループワークでの活動評価	○	○	○	○					TRS114I
現代政策学部	007640	グローバル社会と女性	山口 穂恵子	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと。		○								GDR102I
現代政策学部	007650	女性とダイバーシティ(働き方)	大橋 聡	経営教育センター	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと。		○								GDR104I
現代政策学部	007660	女性とキャリアデザイン(仕事)	山口 穂恵子	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと。		○								GDR104I
現代政策学部	008130	Oral English II A	語学センター科目	語学教育センター	The purpose of the Oral English course is to give students listening and speaking practice using authentic-like English. Through practice in class and review outside of class, students can improve their pronunciation, fluency, vocabulary and listening comprehension.	試験、課題、授業進度で総合的に評価する。	○								LES102E
現代政策学部	008140	Oral English II B	語学センター科目	語学教育センター	The purpose of the Oral English course is to give students listening and speaking practice using authentic-like English. Through practice in class and review outside of class, students can improve their pronunciation, fluency, vocabulary and listening comprehension.	試験、課題、授業進度で総合的に評価する。							○		LES102E
現代政策学部	005910	現代社会と法(日本国憲法)	市川 直子	現代政策学部	本講義では、憲法とは何か、憲法とは何かを一般的かつ包括的に理解し、個人の権利保障のあり方を理解することを目指す。また、講義を通じて個人の権利を保障している日本国憲法の意義と自己の存在を関連づけて考察し出すことができるようになることを目的とする。	定期試験、その他小テスト							○		LAW120I
現代政策学部	005920	現代社会と法(国際法を含む)	市川 直子	現代政策学部	本講義では、法的発想や法的表現の理解、日本の国際法体系と国際法との関係について理解することを目指す。この関係を通じて憲法と法律、条約との関係を理解できるとともに、その法体系の意味と自己の存在を広く現代の国際社会と関連づけて考察できることを目標とする。	定期試験、その他小テスト									LAW100I
現代政策学部	005930	女性学A	—	現代政策学部	本講義の目的は、社会的多様性に配慮して主体的かつ倫理的に社会に貢献できる能力を身につけ、社会人として責任にふさわしいことができる思考力、判断力、表現力や読解力等を身につけることにある。また、知識や技能により地域社会や国際社会で活躍できる能力を身につけるようになることを目標とする。	授業進度、リアクションペーパー、期末レポート	○	○	○						GDR100I
現代政策学部	005940	女性学B	—	現代政策学部	本講義の目的は、ジェンダーという視点から日本社会を捉えなおすことである。講義や読書や映画により、社会や文化や国際社会で活躍できる能力を身につけるようになることを目標とする。	授業進度、リアクションペーパー、期末レポート	○	○							GDR100I
現代政策学部	006380	生命倫理A	—	現代政策学部	本講義では、生命倫理の諸問題についての基本的知識を修得した上で、直感や感情論ではなく、合理的に物事の是非を検討する力や、自分や社会の一員として高い倫理観を持って行動し、行動することの重要性を理解することを目指す。さらに、倫理問題について理解し、決断に際しては広い視野で他の存在に配慮できるようにすることを目指す。	レポート試験、課題					○	○			PHL109I
現代政策学部	006390	生命倫理B	—	現代政策学部	本講義では、生命倫理の諸問題についての基本的知識を修得した上で、直感や感情論ではなく、合理的に物事の是非を検討する力や、自分や社会の一員として高い倫理観を持って行動し、行動することの重要性を理解することを目指す。さらに、倫理問題の様々な倫理的問題について理解し、決断に際しては広い視野で他の存在に配慮できるようにすることを目指す。	レポート試験、課題					○	○			PHL109I
現代政策学部	006400	ボランティアI	柳澤 智美	現代政策学部	ボランティア活動を通じて社会の課題を発見し追求していく。	事前・中間・事後の研修・課題・アンケート提出・ボランティア活動での実習							○	○	CAR103I
現代政策学部	006410	ボランティアII	柳澤 智美	現代政策学部	ボランティア活動を通じて社会の課題を発見し追求していく。	事前・中間・事後の研修・課題・アンケート提出・ボランティア活動での実習							○	○	CAR103I
現代政策学部	006420	ボランティアIII	柳澤 智美	現代政策学部	ボランティア活動を通じて社会の課題を発見し追求していく。	事前・中間・事後の研修・課題・アンケート提出・ボランティア活動での実習							○	○	CAR103I
現代政策学部	006430	ボランティアIV	柳澤 智美	現代政策学部	ボランティア活動を通じて社会の課題を発見し追求していく。	事前・中間・事後の研修・課題・アンケート提出・ボランティア活動での実習							○	○	CAR302I
現代政策学部	006670	論理的思考法I A	塚越 健司	現代政策学部	論議や、その社会的コンテクストを含めて理解し、論理的思考力の向上を目的とする。	毎授業の小課題、および最終レポート課題	○								LES119I
現代政策学部	006680	論理的思考法I B	塚越 健司	現代政策学部	論議や、その社会的コンテクストを含めて理解し、論理的思考力の向上を目的とする。	毎授業の小課題、および最終レポート課題	○								LES119I
現代政策学部	006690	論理的思考法II A	塚越 健司	現代政策学部	論議や、その社会的コンテクストを含めて理解し、論理的思考力の向上を目的とする。	毎授業の小課題、および最終レポート課題	○								LES119I
現代政策学部	006700	論理的思考法II B	塚越 健司	現代政策学部	論議や、その社会的コンテクストを含めて理解し、論理的思考力の向上を目的とする。	毎授業の小課題、および最終レポート課題	○								LES119I
現代政策学部	006710	数理的思考法I A	石田 正史	現代政策学部	民間企業や公務員の採用試験で求められる数理的な問題解決能力を習得する。	学習進度、授業内の小テスト、および期末試験で総合的に評価する。									MAT100I
現代政策学部	006720	数理的思考法I B	石田 正史	現代政策学部	民間企業や公務員の採用試験で求められる数理的な問題解決能力を習得する。	学習進度、授業内の小テスト、および期末試験で総合的に評価する。									MAT100I
現代政策学部	006730	地理学A(地域を含む)	山下 琢己	経済学部	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと。		○	○	△						GE0100I
現代政策学部	006740	地理学B	山下 琢己	経済学部	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと。		○	○	△						GE0100I
現代政策学部	006750	日本史概説A	根本 敬彦	現代政策学部	東アジア圏の国際的視野から九州中心の国際秩序の一角として「自国」の位置づけの史的プロセスを俯瞰的にとらえ、今日の日本の歴史を捉えることを目指す。	期末試験、授業内の小テスト、学習進度などで総合的に評価する。		○							HIS201I
現代政策学部	006760	日本史概説B	根本 敬彦	現代政策学部	今日日本の国際的立場を捉えるにいたった大規模な歴史的変遷における「国際関係」の動向、軍用や経済、教育といった具体的な役割について理解する。	期末試験、授業内の小テスト、学習進度などで総合的に評価する。									HIS201I
現代政策学部	006770	経営学概説A	小林 剛	経済学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと。		○								PHL201I
現代政策学部	006780	経営学概説B	小林 剛	経済学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと。		○								PHL201I
現代政策学部	006790	スポーツ・マネジメント論A	平塚 潤	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと。		○								HSS220I
現代政策学部	006800	スポーツ・マネジメント論B	平塚 潤	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと。		○								HSS220I
現代政策学部	006830	数理的思考法II A	石田 正史	現代政策学部	民間企業や公務員の採用試験で求められる数理的な問題解決能力を習得する。	学習進度、授業内の小テスト、および期末試験で総合的に評価する。									MAT200I
現代政策学部	006840	数理的思考法II B	石田 正史	現代政策学部	民間企業や公務員の採用試験で求められる数理的な問題解決能力を習得する。	学習進度、授業内の小テスト、および期末試験で総合的に評価する。									MAT200I
現代政策学部	044590	からだのメカニズムA	石田 正史	現代政策学部	からだのしくみと感覚を理解し、健康を維持・増進する意義を理解する。	学習進度、授業内の小テスト、および期末試験で総合的に評価する。									MEW139I
現代政策学部	044600	からだのメカニズムB	石田 正史	現代政策学部	からだのしくみと感覚を理解し、健康を維持・増進する意義を理解する。	学習進度、授業内の小テスト、および期末試験で総合的に評価する。									MEW139I
現代政策学部	045010	遺伝子A	石田 正史	現代政策学部	遺伝子とDNA、染色体、ゲノムの関係を理解し、その構造とつながりについて説明できる。	学習進度、授業内の小テスト、および期末試験で総合的に評価する。									BIO102I
現代政策学部	045020	遺伝子B	石田 正史	現代政策学部	遺伝子情報がどのように応用されているかを中心に学び、ユニクスなどにも関する知識を深めること。	学習進度、授業内の小テスト、および期末試験で総合的に評価する。									BIO102I
現代政策学部	045030	会計基礎A	武井 文夫	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと。		○								MAN134I
現代政策学部	045040	会計基礎B	武井 文夫	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと。		○								MAN134I
現代政策学部	045050	基礎経済学A	青柳 龍司	現代政策学部	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと。		○								ECO119I
現代政策学部	045060	基礎経済学B	青柳 龍司	現代政策学部	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと。		○								ECO119I
現代政策学部	045070	基礎社会学A	三上 真理子	現代政策学部	長期的な経済学に関する体系的な知識および経済学理論の理解。	期末試験、レポート、授業内の課題など									ECO119I
現代政策学部	045080	基礎社会学B	三上 真理子	現代政策学部	長期的な経済学に関する体系的な知識および経済学理論の理解。	期末試験、レポート、授業内の課題など									ECO119I
現代政策学部	045090	基礎社会学C	三上 真理子	現代政策学部	3つのトピック(労働、犯罪、戦争)をとり上げながら、社会学の知識・概念・分析方法をさらに深く学びます。	授業内課題・レポート・期末試験などを総合的に評価する。									SCO100I
現代政策学部	045120	情報学概論A	齋藤 正和	現代政策学部	本講義は、デジタル社会の基礎となるコンピュータに関する入門的知識について学ぶ。特に、コンピュータを利用して構築するシステムに関する知識、手法、および考え方について学ぶ。	授業内の課題や小テスト・授業レポートなどによる形成的評価および期末試験による評価を併せて行う。									INF111I
現代政策学部	045130	情報学概論B	齋藤 正和	現代政策学部	本講義は、デジタル社会の基礎となるコンピュータに関する入門的知識について学ぶ。特に、コンピュータを利用して構築するシステムに関する知識、手法、および考え方について学ぶ。	授業内の課題や小テスト・授業レポートなどによる形成的評価および期末試験による評価を併せて行う。									INF111I
現代政策学部	045140	哲学入門A	須田 仁	現代政策学部	本講義では、受講者の哲学的思考力を高めることを目指す。哲学に多くの関心があるか、知識があるか、受講生ご自身の関心の深さを知ることもより、物事を哲学的に考える思考力を高めることを目指す。	レポート・小テストによる授業内での関心度(60%)、アンケート(40%)									PHL100I

【社会経済システム学科DP】

- ① 課題発見・解決のために必要となる幅広い分野の学問知識、手段、および考え方を習得し、その体系を他の分野と関連づけて理解できる能力。
- ② 自己の文化化とグローバル化についての深い理解とともに、異文化や多様な価値観を持つ人々と建設的に対話し、コミュニケーションする能力。
- ③ 自然や文化の様々な現象について的確な観察と分析を行い、その本質を捉え、説明・解決し、実践の利便を創出する能力。
- ④ 幅広い分野に関する専門的知識、社会や産業の動向に関する情報を的確に収集し、活用し、価値を創出する能力。
- ⑤ 実証的・実践的アプローチにおいて、課題を自ら設定する能力や問題の知識を応用する能力、課題を解決・解決し、実践の利便を創出する能力。
- ⑥ 社会やチームの様々な場面に於いて、他者と協働する能力やリーダーシップ能力。
- ⑦ 他者の一員としての高い「倫理観」を持ち、自己の良心と社会的規範の両方に基づいて行動できる力。
- ⑧ 課題や目標に応じて自らを柔軟に再定義し、生涯にわたって学習し続けることができる自律的な学習能力。

分類	科目コード	科目名	担当	担当学部	科目の目的・目標	アセスメント方法	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	2020ナンバリング
＜開講科目＞	045100	哲学入門B	淵田 仁	現代政策学部	本講では、西洋の哲学者の思想を学ぶことを目的とし、哲学者の多くは概して、立場が異なるが、本講ではこれらに哲学的立場を知ることも、物事を哲学的に考える方法を高めることを重視する。	コメントシート等による講義内の取り組み (60%)、レポート (40%)	○	○	●						PHL100J
＜開講科目＞	045160	法律学の学び方A	根本 敬彦	現代政策学部	社会規範としての「法」の意義や「法」の効力や機能、多様な規範としての「法」の役割などを理解し、法規範の発展の方向性を踏まえ、法の特質について理解する。	基本試験、授業内の小テスト、学習態度などで総合的に評価します。	○	○	○						LAW100J
＜開講科目＞	045170	法律学の学び方B	根本 敬彦	現代政策学部	「民法」の基本的構成や利用方法、法的三段論法の構成、法解釈の諸問題などを理解し、法適用上の特性について理解する。	基本試験、授業内の小テスト、学習態度などで総合的に評価します。	○	○	○						LAW100J
＜開講科目＞	045620	基礎心理学A	大園 陽子	現代政策学部	心理学を学習すると同時にグループディスカッション、グループワークを通して、自己理解、他者理解を深めることを目的とする。	①毎回のコメントシート、②基本試験、③授業態度、参加度を用いて総合的に評価する。	○	○							PSY101J
＜開講科目＞	045630	基礎心理学B	大園 陽子	現代政策学部	心理学を学習すると同時にグループディスカッション、グループワークを通して、自己理解、他者理解を深めることを目的とする。	①毎回のコメントシート、②基本試験、③授業態度、参加度を用いて総合的に評価する。	○	○							PSY101J
＜開講科目＞	001210	ドイツ語 I A	語学センター科目	語学教育センター	ドイツ語の文法や語彙などに関する基礎的な知識を習得する。ドイツ語での簡単なコミュニケーションスキルを身につける。ドイツ語圏の文化の概観を理解する。	試験、課題、授業態度で総合的に評価する。	○								LES150J
＜開講科目＞	001220	ドイツ語 I B	語学センター科目	語学教育センター	ドイツ語の文法や語彙などに関する基礎的な知識を習得する。ドイツ語での簡単なコミュニケーションスキルを身につける。ドイツ語圏の文化の概観を理解する。	試験、課題、授業態度で総合的に評価する。	○								LES150J
＜開講科目＞	001290	フランス語 I A	語学センター科目	語学教育センター	フランス語の文法や語彙などに関する基礎的な知識を習得する。フランス語での簡単なコミュニケーションスキルを身につける。フランス語圏の文化の概観を理解する。	試験、課題、授業態度で総合的に評価する。	○								LES140J
＜開講科目＞	001300	フランス語 I B	語学センター科目	語学教育センター	フランス語の文法や語彙などに関する基礎的な知識を習得する。フランス語での簡単なコミュニケーションスキルを身につける。フランス語圏の文化の概観を理解する。	試験、課題、授業態度で総合的に評価する。	○								LES140J
＜開講科目＞	001370	中国語 I A	語学センター科目	語学教育センター	これから中国語の学習を進めていくための基礎準備を教える。	試験、課題、授業態度で総合的に評価する。	○								LES120J
＜開講科目＞	001380	中国語 I B	語学センター科目	語学教育センター	中国語の基礎的な語彙と文型の習得を目的とする。	試験、課題、授業態度で総合的に評価する。	○								LES120J
＜開講科目＞	001590	韓国語 I A	語学センター科目	語学教育センター	韓国語の基礎的な語彙と文型の習得を目的とする。韓国語の読み書きが出来るようになること、挨拶や自己紹介など簡単な韓国語の表現が出来るようになること。	試験、課題、授業態度で総合的に評価する。	○								LES125J
＜開講科目＞	001540	韓国語 I B	語学センター科目	語学教育センター	韓国語の基礎的な語彙と文型の習得を目的とする。韓国語の読み書きが出来ること。	試験、課題、授業態度で総合的に評価する。	○								LES125J
＜開講科目＞	008110	Oral English I A	語学センター科目	語学教育センター	The purpose of the Oral English courses is to give students listening and speaking practice using authentic-like English. Through practice in class and review outside of class, students can improve their pronunciation, fluency, vocabulary and listening comprehension.	試験、課題、授業態度で総合的に評価する。	○								LES102E
＜開講科目＞	008120	Oral English I B	語学センター科目	語学教育センター	The purpose of the Oral English courses is to give students listening and speaking practice using authentic-like English. Through practice in class and review outside of class, students can improve their pronunciation, fluency, vocabulary and listening comprehension.	試験、課題、授業態度で総合的に評価する。	○								LES102E
＜開講科目＞	082040	Modern European Society	現代政策学部	現代政策学部	The central goal is to first introduce the student to Japan's relations with Europe and then in the second part to explore the recent developments, underlying topics and specific issues. Students will be able to reflect on the general historical, political, and economic dimensions of Japan-Europe relations from the early 1990s to the present. By the end of the course students can also expect to gain an overall understanding of security, trade, and cultural topics with selected European countries and institutions. The course is recommended to all students who plan to write a graduation thesis related to European affairs, especially EU.	2 weekly (online) test (25%) 2 midterm test (25%) 3 final test (50%)	○	○							HIS102E
＜開講科目＞	000510	English Communication I A	語学センター科目	語学教育センター	The purpose of English Communication courses is to enable students to participate in English conversations from the fundamental basics of asking and answering basic questions relating to introductions, etc.	試験、課題、授業態度で総合的に評価する。	○								LES101E
＜開講科目＞	000520	English Communication I B	語学センター科目	語学教育センター	The purpose of English Communication courses is to enable students to participate in English conversations from the fundamental basics of asking and answering basic questions relating to introductions, etc.	試験、課題、授業態度で総合的に評価する。	○								LES101E
＜開講科目＞	000530	English Communication II A	語学センター科目	語学教育センター	The purpose of English Communication courses is to enable students to participate in English conversations from the fundamental basics of asking and answering basic questions relating to introductions, etc.	試験、課題、授業態度で総合的に評価する。	○								LES101E
＜開講科目＞	000540	English Communication II B	語学センター科目	語学教育センター	The purpose of English Communication courses is to enable students to participate in English conversations from the fundamental basics of asking and answering basic questions relating to introductions, etc.	試験、課題、授業態度で総合的に評価する。	○								LES101E
＜開講科目＞	042230	課題解決演習 I A	—	現代政策学部	本講では、社会に必要な人材としてキャリア意識を向上させながら自分らしさ（個性）の発揮が出来るよう、主体的に考え行動する力を身につけることを目的とする。また、課題に対する考え、キャリアのつくられ方、キャリア向上の仕方などを理解し、それらを自分のキャリア形成とどう結びつけていくかを考えることを目標とする。	試験、質疑応答、コメント提示、授業参加、プレゼンテーション、期末の試験あるいはレポート提出	○	○	○	○	○	○	○		SEM109J
＜開講科目＞	042240	課題解決演習 I B	—	現代政策学部	本講では、社会に必要な人材としてキャリア意識を向上させながら自分らしさ（個性）の発揮が出来るよう、主体的に考え行動する力を身につけることを目的とする。また、課題解決のプロセスを理解し、解決策を作成して他者に対して明確に説明出来ることを目標とする。	試験、質疑応答、コメント提示、授業参加、プレゼンテーション、期末の試験あるいはレポート提出	○	○	○	○	○	○	○		SEM109J
＜開講科目＞	006850	日本文化論A	土屋 正臣	現代政策学部	各自が関心のある文化に関する課題解決の方法を提示できるようにする。	基本レポート (50%)、リアクションペーパー (40%)、授業での発言 (10%)	○	○			△				ANT101J
＜開講科目＞	006860	日本文化論B	土屋 正臣	現代政策学部	文化遺産をめぐる制度や形態、彼等の分析を通じて、文化遺産と社会の関わりを問題発見、定量的・定性的に分析し、その歴史や文化に人々に伝わる価値を指摘する。	基本レポート (50%)、リアクションペーパー (40%)、授業での発言 (10%)	○	○							ANT101J
＜開講科目＞	042340	課題解決演習 II A	—	現代政策学部	本講では、大学における課題をフィールドワークを通じて発見し、考察する。問題解決の過程を学ぶことを目的とし、フィールドワークの手法を用いて調査結果を分析することを目標とする。	課題、レポート・成果物	○								SEM109J
＜開講科目＞	042350	課題解決演習 II B	—	現代政策学部	本講では、大学における課題をフィールドワークを通じて発見し、考察する。問題解決の過程を学ぶことを目的とし、フィールドワークの手法を用いて調査結果を分析することを目標とする。	課題、レポート・成果物	○								SEM109J
＜開講科目＞	042360	課題解決演習 III A	—	現代政策学部	本講では、地域社会における課題をフィールドワークを通じて発見し、考察する。問題解決の過程を学ぶことを目的とし、フィールドワークの手法を用いて調査結果を分析することを目標とする。	課題、レポート・成果物	○								SEM209J
＜開講科目＞	042370	課題解決演習 III B	—	現代政策学部	本講では、地域社会における課題をフィールドワークを通じて発見し、考察する。問題解決の過程を学ぶことを目的とし、フィールドワークの手法を用いて調査結果を分析することを目標とする。	課題、レポート・成果物	○								SEM209J
＜開講科目＞	042380	課題解決演習 IV A	—	現代政策学部	本講では、地域社会における課題解決に向けた働きかけについて考察する。調査結果をもとに課題解決の提案を社会に発信することを目標とする。	課題、レポート・成果物	○								SEM309J
＜開講科目＞	042390	課題解決演習 IV B	—	現代政策学部	本講では、地域社会における課題解決に向けた働きかけについて考察する。調査結果をもとに課題解決の提案を社会に発信することを目標とする。	課題、レポート・成果物	○								SEM309J
＜開講科目＞	041610	国際経済論A	増山 隆	経済学部	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	○								ECO260J
＜開講科目＞	041620	国際経済論B	マツシヤク シルビア	経済学部	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	経済学部のカリキュラムマップを参照のこと	○								ECO260J
＜開講科目＞	000300	自校史研究	—	現代政策学部	本講では、大学の歴史と理念を再考し、自分何者かという意識をもち、大学で何をしたいかという意識をもち、その実現に向けて行動することを目的とする。また、さまざまな現状を踏まえて大学の精神と理念に基づいて問題の核心を捉え、その解決を導き出すことを目標とする。	基本試験、小テスト	○	○							GEN109J
＜開講科目＞	008210	Public Communication I A	語学センター科目	語学教育センター	コミュニケーション力を高めるReadingとListening力を身につけさせる。自分の意見を英語で伝える力を向上させる。クリティカルシンキングを身につけさせる。	試験、課題、授業態度で総合的に評価する。	○								LES101E
＜開講科目＞	008220	Public Communication I B	語学センター科目	語学教育センター	コミュニケーション力を高めるReadingとListening力を身につけさせる。自分の意見を英語で伝える力を向上させる。クリティカルシンキングを身につけさせる。	試験、課題、授業態度で総合的に評価する。	○								LES101E
＜開講科目＞	008230	資格英語 I A	語学センター科目	語学教育センター	TOEIC® Listening and Reading Testでより高い得点を取るために必要となる基礎的なストラテジーを身につける。身につけたストラテジーを活用して、スコアアップを実現する。受験対策の学習を通じて、様々な場面や適用する英語力を身につける。	試験、課題、授業態度で総合的に評価する。	○								LES100J
＜開講科目＞	008240	資格英語 I B	語学センター科目	語学教育センター	TOEIC® Listening and Reading Testでより高い得点を取るために必要となる基礎的なストラテジーを身につける。身につけたストラテジーを活用して、スコアアップを実現する。受験対策の学習を通じて、様々な場面や適用する英語力を身につける。	試験、課題、授業態度で総合的に評価する。	○								LES100J





【社会経済システム学科DP】

- ① 課題発見・解決のために必要な幅広い分野の学問知識、手段、および考え方を習得しその体系を他の分野と関連づけて理解できる能力。
- ② 自己の文化とアジア文化についての深い理解とともに、異文化や多様な価値観を持つ人々と建設的に対話し、コラボレーションする能力。
- ③ 自然現象の理解や環境問題、社会問題解決などに対する総合的知識（専門的知識）を効果的に活用する能力。
- ④ 実習的・課題的学習を通じて、実践力を高めるための様々な場や方法の活用能力、課題を発見・解決し、実践の力を鍛錬する能力。
- ⑤ 社会やチームの様々な場において、他者と協働する力（リーダーシップ能力）。
- ⑥ 社会の一員としての責任・使命感を持ち、自己の良心と社会的規範の元に基づいて行動できる力。
- ⑦ 課題や目標に応じて自らを柔軟に再定義し、生涯にわたり学び続けることができる自律的な学習能力。

分類	科目コード	科目名	担当	担当学部	科目の目的・目標	アセスメント方法	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧									2020ナンバリング			
							①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧					
履修科目	008560	海外研修Ⅳ	認定科目	現代政策学部	海外研修を通じて異文化への理解、語学の向上、および自身のアイデンティティの確立と再発見を目指す。	研修内容の精選で学んだ講義および演習等の評価に基づいて評価する。		○											
履修科目	008570	健康スポーツⅠA	経営学部科目	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	○												
履修科目	008580	健康スポーツⅠB	経営学部科目	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	○												
履修科目	008590	健康スポーツⅡA	経営学部科目	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	○												
履修科目	008600	健康スポーツⅡB	経営学部科目	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	○												
履修科目	008610	健康スポーツⅢA	経営学部科目	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	○												
履修科目	008620	健康スポーツⅢB	経営学部科目	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	○												
履修科目	008630	スポーツコーチング実習A	経営学部科目	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	○												
履修科目	008640	スポーツコーチング実習B	経営学部科目	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	○												
履修科目	008650	スポーツコーチング実習C	経営学部科目	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	○												
履修科目	008670	体力トレーニング論	経営学部科目	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	○												
履修科目	008680	運動処方論	薬部 静二	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	○												
履修科目	008690	スポーツ心理学	榑野 佳信	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	○												
履修科目	008700	発育発達論	経営学部科目	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	○												
履修科目	008710	運動生理学概論	石倉 恵介	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	○												
履修科目	008720	機能的解剖学概論	二橋 元紀	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	○												
履修科目	008730	スポーツコーチングⅠA	経営学部科目	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	○												
履修科目	008740	スポーツコーチングⅠB	経営学部科目	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	○												
履修科目	004490	トランプ指導法実習	経営学部	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	○											HSS160	
履修科目	004500	体力測定評価実習	二橋 元紀	経営学部	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	経営学部のカリキュラムマップを参照のこと	○											HSS169	
自由科目	自由	生涯指導	教職課程科目	教職課程センター														TCP220	
自由科目	自由	教育心理学	教職課程科目	教職課程センター														TCP210	
自由科目	自由	教育史	教職課程科目	教職課程センター														TCP210	
自由科目	自由	教育実習Ⅰ	教職課程科目	教職課程センター														TCP430	
自由科目	自由	教育相談	教職課程科目	教職課程センター														TCP220	
自由科目	自由	001100 教職論	教職課程科目	教職課程センター														TCP210	
自由科目	自由	001110 教育実習Ⅱ	教職課程科目	教職課程センター														TCP430	
自由科目	自由	001140 介護等体験実習	教職課程科目	教職課程センター														TCP300	
自由科目	自由	001150 特別活動論	教職課程科目	教職課程センター														TCP220	
自由科目	自由	001180 教職実践演習(中・高)	教職課程科目	教職課程センター															
自由科目	自由	002900 学校と図書館	教職課程科目	教職課程センター														TCP290	
自由科目	自由	003070 教育概論(総合的女学)	教職課程科目	教職課程センター														TCP220	
自由科目	自由	003380 ジェンダー・教育・ダイバーシティ	教職課程科目	教職課程センター														TCP290	
自由科目	自由	003390 特別支援教育	教職課程科目	教職課程センター														TCP210	
自由科目	自由	003400 道徳教育の理論と指導法	教職課程科目	教職課程センター														TCP210	
自由科目	自由	003410 教育学概論A	教職課程科目	教職課程センター														TCP210	
自由科目	自由	003420 教育学概論B	教職課程科目	教職課程センター														TCP210	
自由科目	自由	003430 社会科教育法A	教職課程科目	教職課程センター														TCP320	
自由科目	自由	003440 社会科教育法B	教職課程科目	教職課程センター														TCP320	
自由科目	自由	003450 公民科教育法A	教職課程科目	教職課程センター														TCP210	
自由科目	自由	003460 公民科教育法B	教職課程科目	教職課程センター														TCP210	
自由科目	自由	001060 スチューデントインタⅠ	教職課程科目	教職課程センター														TCP230	
自由科目	自由	001070 スチューデントインタⅡ	教職課程科目	教職課程センター														TCP230	
自由科目	自由	003200 教育方法及びICT指導法	教職課程科目	教職課程センター														SEM100	
履修科目	000330	プレゼンシャル(SEP)	教務委員会	現代政策学部	各教員の専門分野に基づいた、研究課題の提示、先行研究や文献調査、課題解決に必要な手法の修得、およびそれらを他者に提示する能力の開発を目指す。	授業への取り組み姿勢、プレゼンテーション発表や提出課題を評価	○											SEM300	
履修科目	000340	政策ドキュメント(SSEP)	教務委員会	現代政策学部	各教員の専門分野に基づいた、研究課題の提示、先行研究や文献調査、課題解決に必要な手法の修得、およびそれらを他者に提示する能力の開発を目指す。	授業への取り組み姿勢、プレゼンテーション発表や提出課題を評価	○											SEM300	
履修科目	000160	日本語ⅠA	語学センター科目	語学教育センター	留学生が大学の授業に自由に参加できる程度の日本語能力を身につけることを目的とします	試験、課題、授業出席度で総合的に評価する		○										LES110	
履修科目	000170	日本語ⅠB	語学センター科目	語学教育センター	留学生が大学の授業に自由に参加できる程度の日本語能力を身につけることを目的とします	試験、課題、授業出席度で総合的に評価する			○									LES110	
履修科目	000550	日本語ⅠC	語学センター科目	語学教育センター	留学生が大学の授業に自由に参加できる程度の日本語能力を身につけることを目的とします	試験、課題、授業出席度で総合的に評価する				○								LES110	
履修科目	000560	日本語ⅠD	語学センター科目	語学教育センター	留学生が大学の授業に自由に参加できる程度の日本語能力を身につけることを目的とします	試験、課題、授業出席度で総合的に評価する					○							LES110	
履修科目	000180	日本語ⅡA	語学センター科目	語学教育センター	大学生が大学の授業に自由に参加できる程度の日本語能力を身につけることを目的とします。また、日本語文化についても広く理解できるようにすることも目的とします	試験、課題、授業出席度で総合的に評価する					○							LES110	
履修科目	000190	日本語ⅡB	語学センター科目	語学教育センター	大学生が大学の授業に自由に参加できる程度の日本語能力を身につけることを目的とします。また、日本語文化についても広く理解できるようにすることも目的とします	試験、課題、授業出席度で総合的に評価する						○						LES110	
履修科目	007010	日本語特殊演習ⅠA	語学センター科目	語学教育センター	本学が定めるディプロマ・ポリシーにおける「高い機会と深い専門的知識や能力を備え、社会や国際社会で活躍できる能力」の獲得に必要な日本語運用能力と、大学院の授業を受講するに十分な日本語運用能力を身につけることを目的とします	試験、課題、授業出席度で総合的に評価する						○						LES111	
履修科目	007020	日本語特殊演習ⅠB	語学センター科目	語学教育センター	大学院進学を目指すN1レベルの日本語学習者が、より深く日本語を理解するために身につけるべき知識(語彙)の習得を目的とします	試験、課題、授業出席度で総合的に評価する							○					LES111	
履修科目	007030	日本語特殊演習ⅡA	語学センター科目	語学教育センター	大学院進学を目指すN1レベルの日本語学習者が、より深く日本語を理解するために身につけるべき知識(語彙)の習得を目的とします	試験、課題、授業出席度で総合的に評価する								○				LES111	
履修科目	007040	日本語特殊演習ⅡB	語学センター科目	語学教育センター	本学が定めるディプロマ・ポリシーにおける「高い機会と深い専門的知識や能力を備え、社会や国際社会で活躍できる能力」の獲得に必要な日本語運用能力と、大学院の授業を受講するに十分な日本語運用能力を身につけることを目的とします	試験、課題、授業出席度で総合的に評価する								○				LES111	
履修科目	007050	日本語特殊演習ⅢA	語学センター科目	語学教育センター	修士論文を執筆しながら、論文レポートに似た表現・語彙を習得することを目的とします	試験、課題、授業出席度で総合的に評価する									○			LES111	
履修科目	007060	日本語特殊演習ⅢB	語学センター科目	語学教育センター	修士論文を執筆しながら、論文レポートに似た表現・語彙を習得することを目的とします	試験、課題、授業出席度で総合的に評価する										○		LES111	
履修科目	007070	日本語特殊演習ⅣA	語学センター科目	語学教育センター	大学院進学を目指すN1レベルの日本語学習者が、より深く日本語を理解するために身につけるべき知識(語彙)の習得を目的とします	試験、課題、授業出席度で総合的に評価する									○			LES111	
履修科目	007080	日本語特殊演習ⅣB	語学センター科目	語学教育センター	大学院進学を目指すN1レベルの日本語学習者が、より深く日本語を理解するために身につけるべき知識(語彙)の習得を目的とします	試験、課題、授業出席度で総合的に評価する										○		LES111	
履修科目	007090	日本語特殊演習ⅤA	語学センター科目	語学教育センター	大学院進学を目指すN1レベルの日本語学習者が、より深く日本語を理解するために身につけるべき知識(語彙)の習得を目的とします	試験、課題、授業出席度で総合的に評価する										○		LES211	
履修科目	007100	日本語特殊演習ⅤB	語学センター科目	語学教育センター	大学院進学を目指すN1レベルの日本語学習者が、より深く日本語を理解するために身につけるべき知識(語彙)の習得を目的とします	試験、課題、授業出席度で総合的に評価する											○	LES211	
履修科目	007110	日本語特殊演習ⅥA	語学センター科目	語学教育センター	大学院進学を目指すN1レベルの日本語学習者が、より深く日本語を理解するために身につけるべき知識(語彙)の習得を目的とします	試験、課題、授業出席度で総合的に評価する												LES211	
履修科目	007120	日本語特殊演習ⅥB	語学センター科目	語学教育センター	大学院進学を目指すN1レベルの日本語学習者が、より深く日本語を理解するために身につけるべき知識(語彙)の習得を目的とします	試験、課題、授業出席度で総合的に評価する												LES211	
履修科目	004690	現代日本の法と政治Ⅱ	白木 三慶	現代政策学部	講義を通じて、受講生(留学生)が第二世界大戦の復興から高度成長期までの日本史を学び、現代日本の社会と経済の発展の歴史を学ぶ。日本社会における問題に際する基本知識を得ること、日本経済の発展を目指す。	授業への出席及び講義とペーパー課題によって評価します。	○	○	△	○			△	△				POL200	
履修科目	004700	現代日本の経済事情Ⅲ	于 洋	現代政策学部	留学生を対象とした講義を通して、現代日本の社会と経済の発展の歴史を学ぶ。日本社会における問題に際する基本知識を得ること、日本経済の発展を目指す。	授業への出席及び講義とペーパー課題によって評価します。出題状況、授業での議論への貢献、中間テストや提出課題の成績(50%)：期末試験(50%)による形成的・総合的評価。	○	○	○	○									EOC281